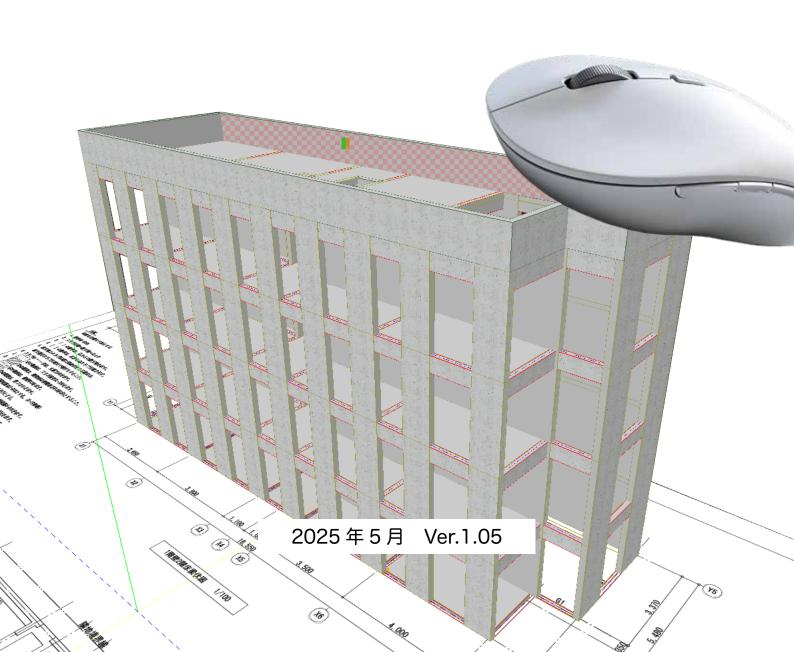




PDF3D 積算 ^{基本マニュアル}

壁・窓・ドア・テクスチャー・補助線

手動で拾う方法は、PDF 積算マニュアルをご覧ください。



PDF3D 積算のご利用に際して

本製品を快適にご利用いただくために、はじめに本誌をよくお読みくださいますようお願いいたします。

「PDF3D 積算」は PDF 図面をなぞって 3 D 化し、積算・見積作成・実行予算作成を容易し行うなシステムです。 (別売 SHARE 見積・実行予算購入の場合、実行予算まで可能)

3D 化を行うことで、よりスピーディーに積算を行うことが可能です。

本製品はクラウドシステムです。インターネット環境があればどの場所からもアクセス可能となります。環境により表示がされない場合などがございますが、電波状況により改善されます。

その他、ご使用にあたりましてご不明な点などは、ANPにご連絡ください。

※ PDF3D 積算にて算出された数値に関しまして、株式会社 ANP は一切の 責任を負いません。

本誌に記載の機能は予告なく変更になる場合があります。

目次 -

ご利用になる前に		NEW 3D表示時のマウス使い方	· · P27
ブラウザの準備	· · P4	窓の設置方法	· · P28
事前マスター登録 (ログイン方法)	• • P5	窓のサイズ変更	· · P33
デスクトップのアイコン設置	· · P6	NEW 窓の初期値変更方法 【上級者向け】	· · P35
PDF 積算マニュアル目次		ドアの設置方法	· · P36
PDF 積算一覧の機能	• • P7	引き戸への変更	· · P39
新規作成	· · P10	NEW ボドアの初期値変更方法 【上級者向け】	· · P41
NEW 画面上のアイコン	· · P12	後から壁を追加でなぞる (部屋分けする)	· · P42
PDF 図面アップロード方法	· · P13	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· · P44
図面の表示方法	· · P15	テクスチャを壁に貼る	· · P48
・・図面の拡大・縮小方法	· · P15		
…基準線の測り方	· · P16	権限について	· · P54
壁の拾い方	· • P17	NEW 3D表示から壁面積の数量で	
…部屋としての区切りの仕方	· · P18	NEW	P55 ~ P57
···なぞり方・部屋の区切り	· · P19	補助線の使い方 	P58 ~ P62
…角 仕切り壁のなぞり方	· · P20	NEW 部屋分けできない	
実際のなぞり方・・・	· P21 ~	主を用したい	P63 ~ P66
NEW …壁の厚さの変更 ・・F	P25/P26	線を引き直したい NEW	
3D で表示する	· · P26	歪んだ壁を真っ直ぐにした	•• • P66

■ご準備いただくもの・

- ① パソコン(Windows または Mac) ※ iPad 非推奨
- ② インターネット環境
- ③ 株式会社 ANP から発行された 「ID とパスワード」
- ④ 必要条件

■推奨メモリ 16MB 以上

■推奨ブラウザ GoogleChrome (Safari、Microsoft Edge 非推奨) (Internet Explorer 非

推奨)

■推奨通信速度 3.5Mbps ∼

◎パソコン (Windows11) (※ Windows10、Windows8 可) ■推奨デバイス

推奨ブラウザ

推奨は、Google Chromeiです。 Safari,Edgeは推奨ではありません。 Internet Explorer、Opera、Firefoxは非推奨です。



*ブラウザとは、インターネット上のウェブページの情報を画面上に表示するた めの閲覧ソフトのことです。P6 に Google クロムのイントール方法があります。

134.0.XXXX以降のバージョンでご利用ください。2025.4.2現在

グーグルクロムダウンロード

https://www.google.com/intl/ja/chrome/?brand=QCTP&gad_source=1&gclid=EAlalQobChMlhO_K5uSdhwMVRxB7Bx2wSgb OEAAYASAAEgKhw_D_BwE&gclsrc=aw.ds

ご利用になる前に一事前マスター登録ー

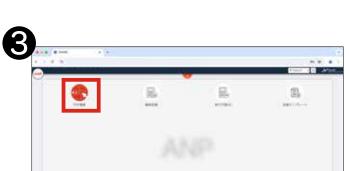
■事前マスター登録



URL に、アドレスを直接入力します。

*URLとは、インターネット閲覧の際に、ページの住所の変わりとなるもので
オ

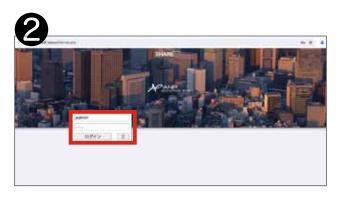
左上に「https://」と書かれてある場所です。入力の際には、「https://」の入力は不要です。



ログイン後、PDF積算をクリックします。



「面積・長さ・部材」のマスター登録をする画面が表示されます。各箇所に登録します。 登録する内容は、マニュアルをご覧いただき、自社用にどのように登録するのが最適かをご判断ください。 不明な場合はご相談ください。



ログイン画面が開きます。ANP からお 知らせしている ID とパスワードでログ インします。



PDF 積算の一覧が表示されます。 マスター設定をクリックします。



アイコンの設置方法

■デスクトップにアイコンを設置する方法

ブラウザはGoogle Chromeを利用します。

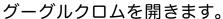


グーグルクロムダウンロード

 $https://www.google.com/intl/ja/chrome/?brand=QCTP\&gad_source=1\&gclid=EAlalQobChMlhO_K5uSdhwMVRxB7Bx2wSgbOEAAYASAAEgK\\ hw_D_BwE\&gclsrc=aw.ds$

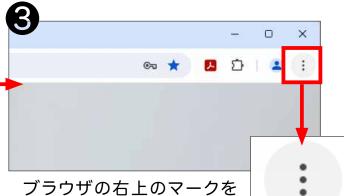


G にの部分に URL を入力します。





ログイン画面が開きます。



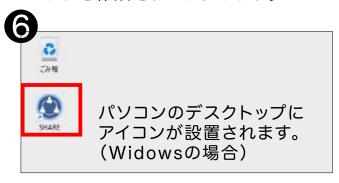
ブラウザの右上のマークを クリックします。



保存と共有にマウスをあて、ショート カットを作成をクリックします。

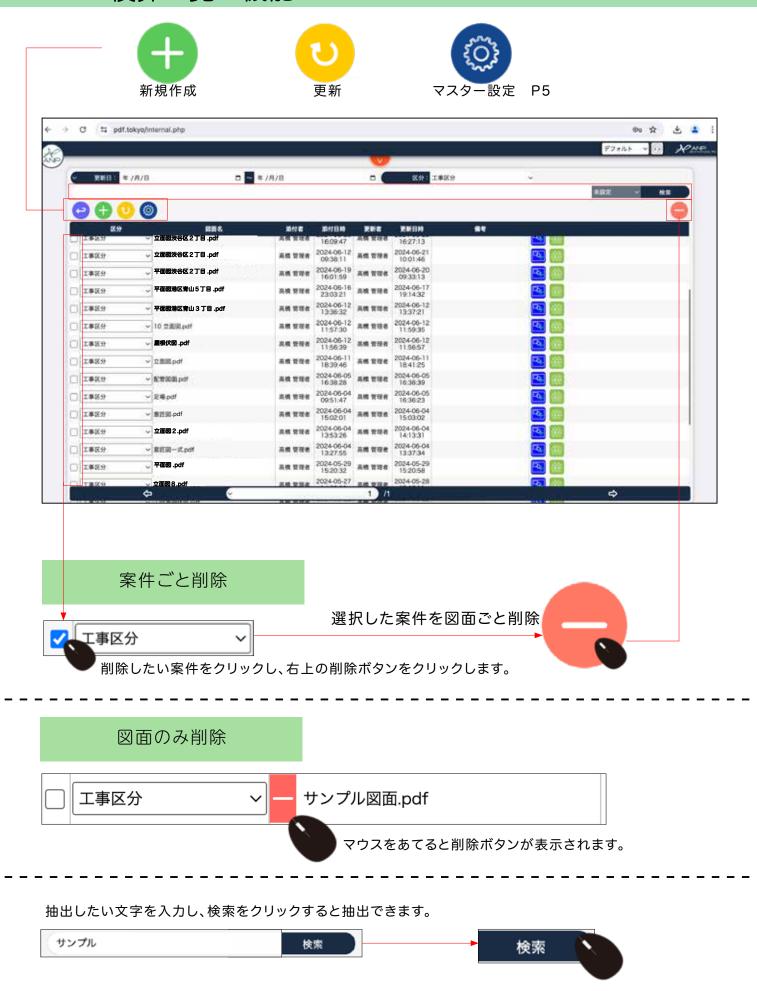


ショートカット名を記入し作成ボタン をクリックします。



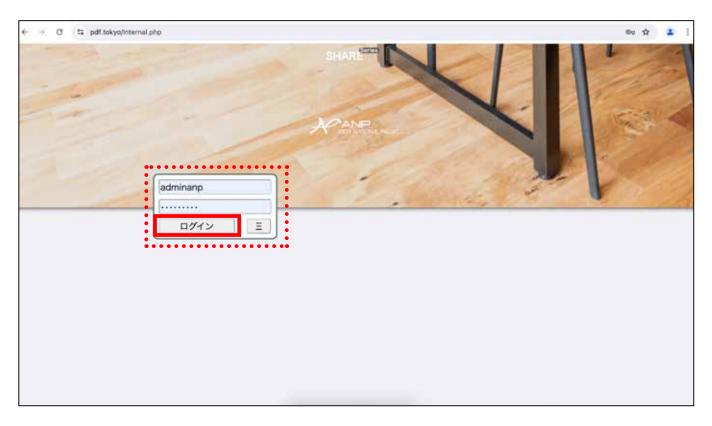


PDF3D 積算一覧の機能



新規作成

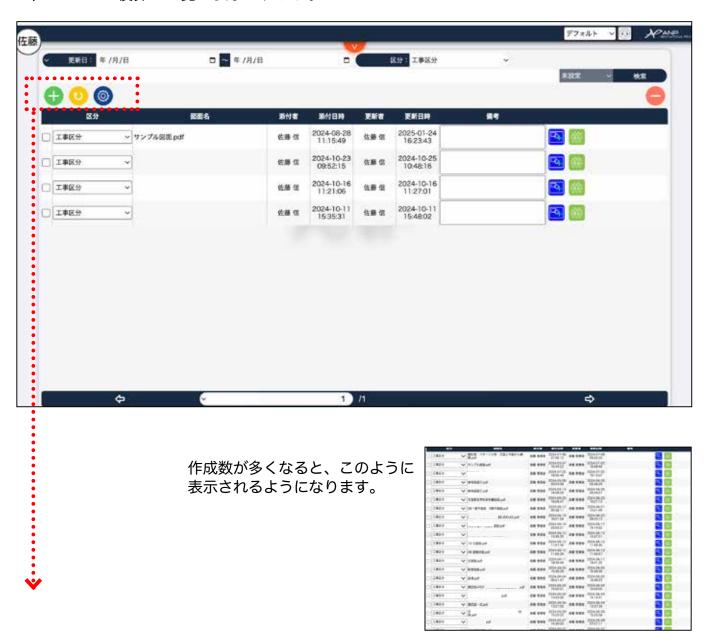
1) ログイン画面を開きます。 ID とパスワードを入力しログインボタンをクリックします。



2) メニューが表示されます。 PDF 積算 GC というメニューをクリックします。



3) PDF3D 積算の一覧が表示されます。

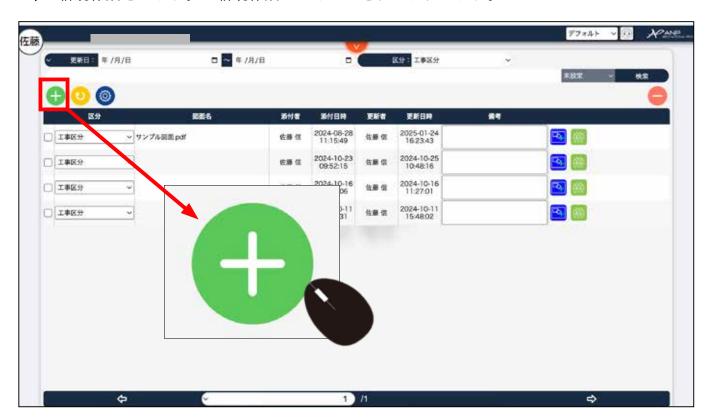


4) アイコンの機能は下記の通りです。

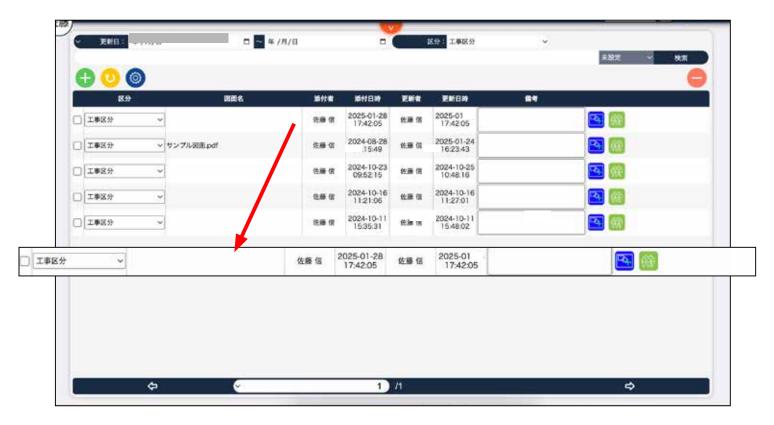


マスター設定を事前に行ってください。 P5 練習する場合も必要です。

5) 新規作成をします。 新規作成のアイコンをクリックします。



6) 新しく1行追加されます。

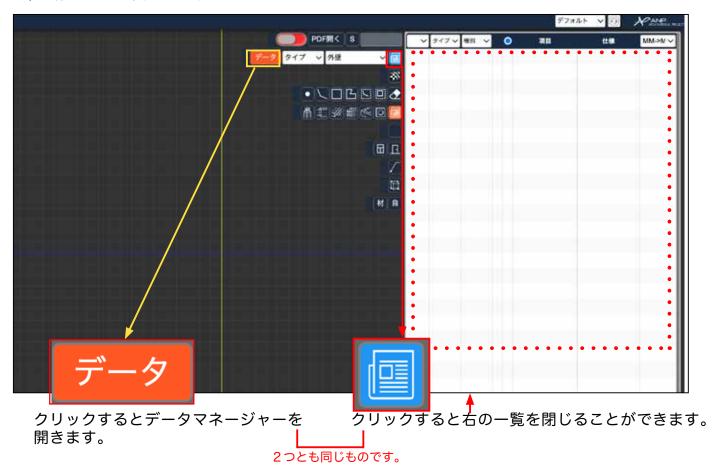


7) 新しくできた行の右側アイコンの をクリックします。

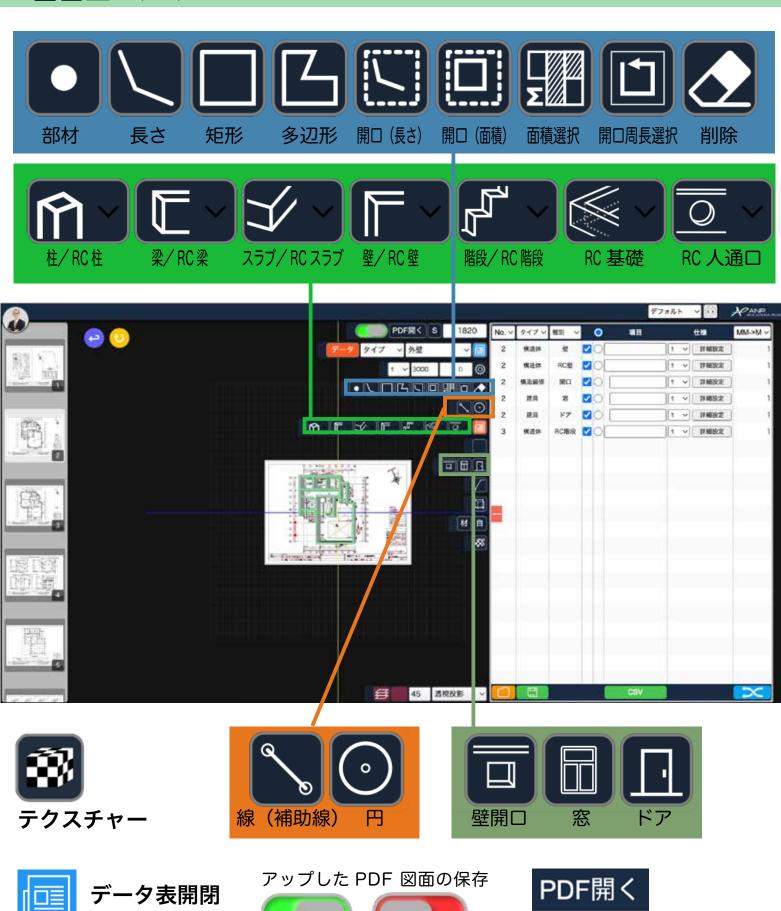


権限の説明はP 54 に記載

8) 作成画面が開きます。



画面上のアイコン



保存状態

未保存

12

PDF 図面アップロード

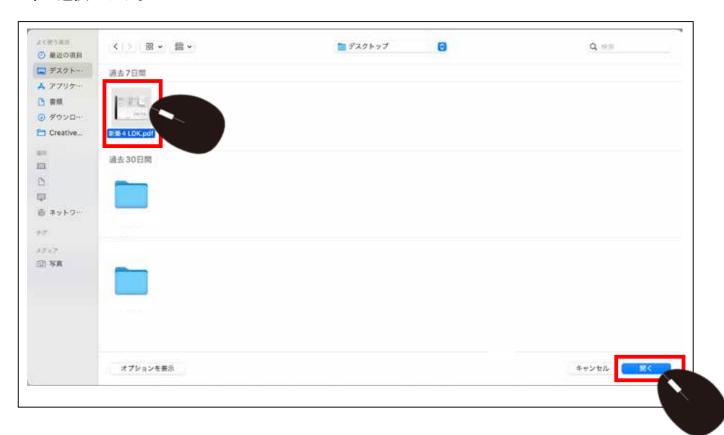
PDF 図面アップロード方法

1) 積算したい PDF 図面をアップします。 上の PDF開く をクリックします。

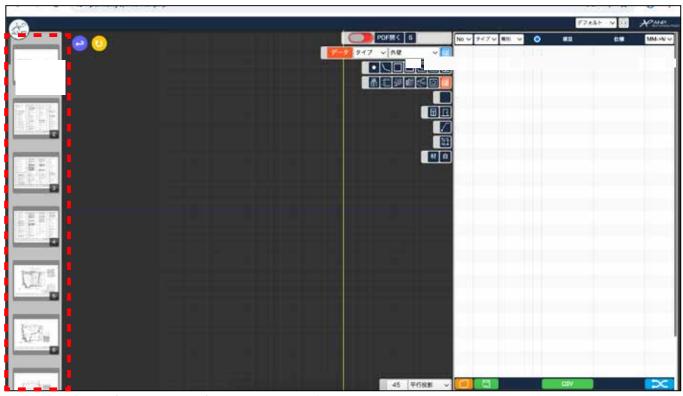


右側に表示されているデータ一覧を閉じたり 開いたりできます。

2) 選択します。

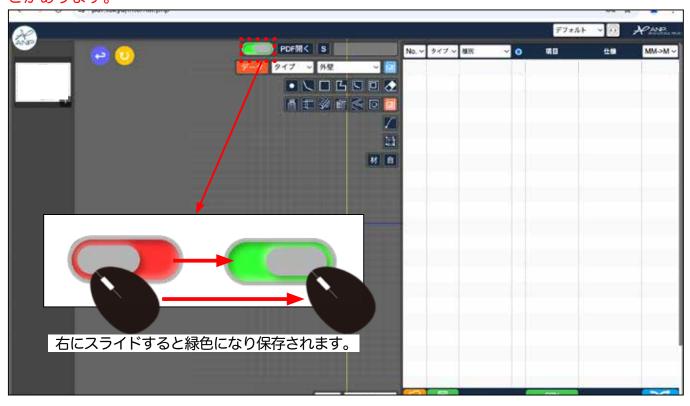


3) 図面が画面左側に表示されます。 枚数が多い場合は多少時間がかかることがあります。



アップした PDF が、左側にページ毎に表示されます。

4) すぐに保存をするため を右横にスライドし保存します。多少時間がかかることがあります。



アップロードした図面の表示方法

1) 画面左部分から目的のページをダブルクリックします。図面が表示されます。



※マウスホイールがないマウス

図面の位置移動はキーで操作できます。





図面の拡大・縮小は マウスホイールで

操作します。

図面上に マウスをあてて 拡大・縮小します。 画面全体で拡大・縮小 はしないでください。

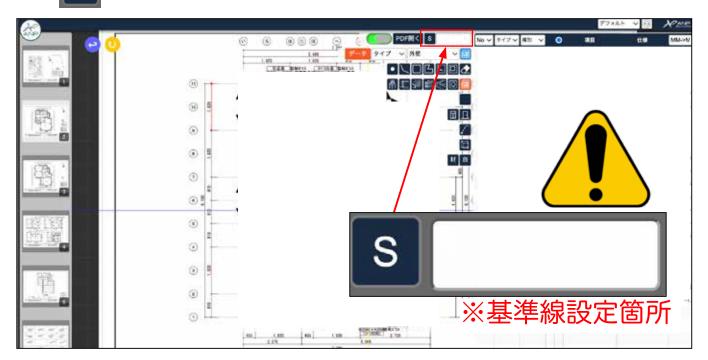


図面の位置を移動する時は、マウスホイールを押したまま動かして移動します。



基準線の測り方

1) 8 をクリックし、図面上のいずれかの長さをマウスで計測します。





基準線にしたい箇所にマウスをあてた時に、 赤い線が 1 本で表示されたら、 ダブルクリックで自動で登録できます。 長さは変更してください。



歩い線が 1 本ではない表示になった場合、手動でマウスクリックして基準線を手入力してください。

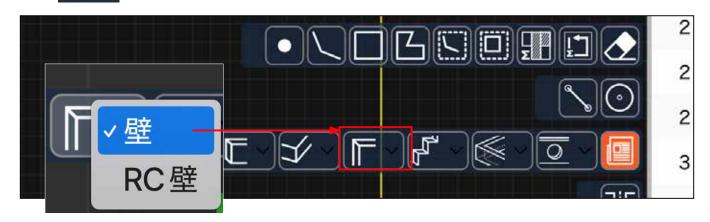
2) 基準線をマウスで計測した後、その長さを入力します。



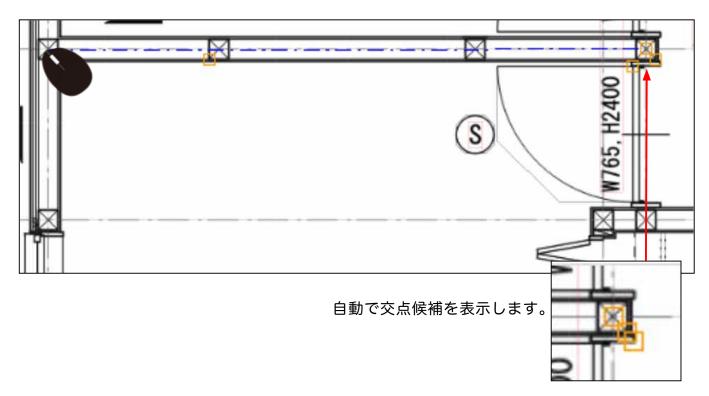
※やり直したい場合や間違えた場合は、一旦削除し測りなおします。 削除は **S** を 再度クリックすると削除できます。

壁の拾い方

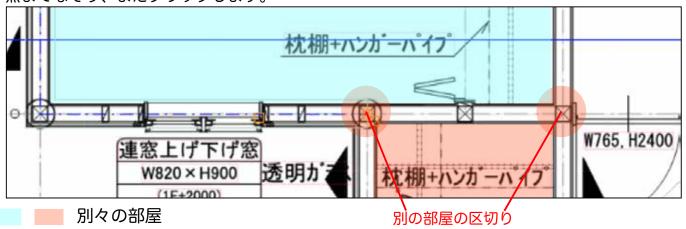
1) をクリックし、実際の図面上で、拾いたい壁の箇所を囲みます。



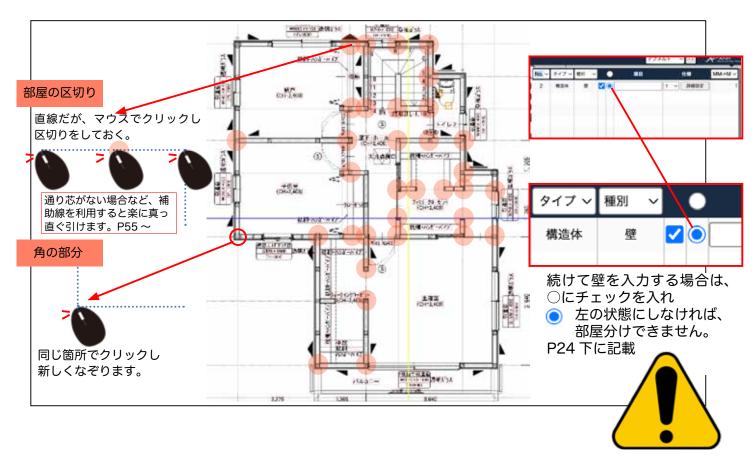
2) マウスで壁になる部分をなぞります。



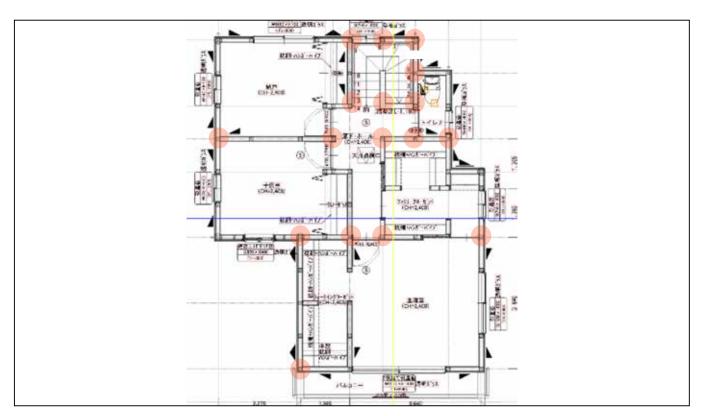
部屋単位で分けたい場合は、部屋の区切りの箇所で、一旦、マウスをクリックし、次の目標地点までなぞり、またクリックします。



3) 部屋毎で区切りをつける場合の区切る箇所 (クローゼットを部屋として分ける場合)



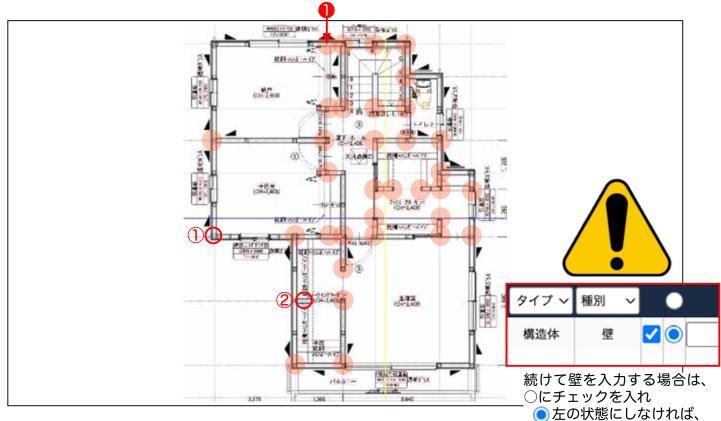
4) 部屋毎で分けるが、クローゼットなどを部屋として分けない場合



部屋分けできません。

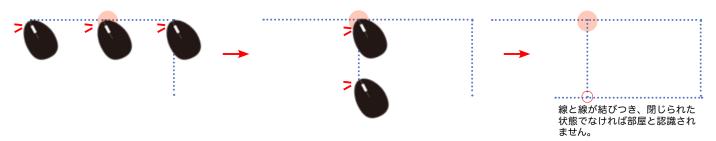
P24 下に記載

5) なぞり方



部屋の区切り

直線上を、マウスでクリックし区切りを入れておき、後から区切りの箇所から線をなぞり部屋として囲みます。

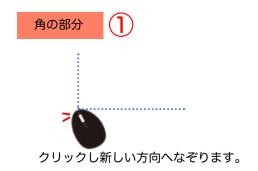


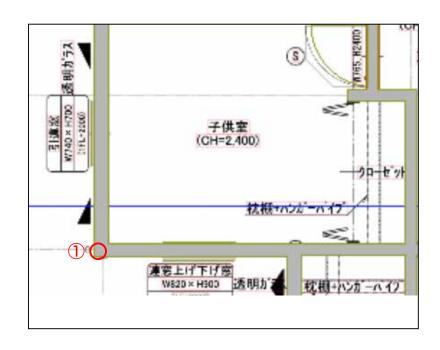




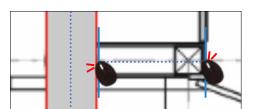
繋がっている 部屋分けになる



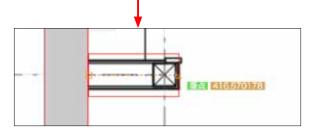


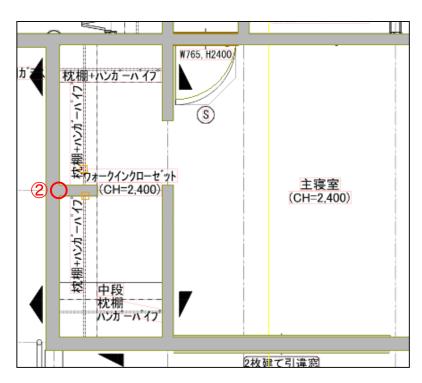


仕切壁の部分



開始と終了だけクリックし、Enterを押します。この場合、部屋分けの必要がないので、末端部分までマウスを引きます。



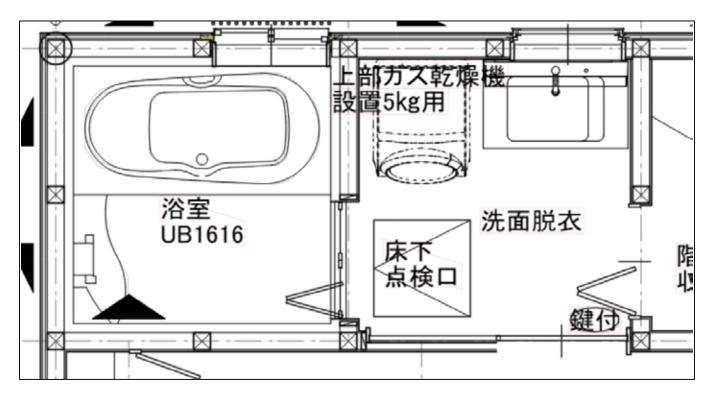




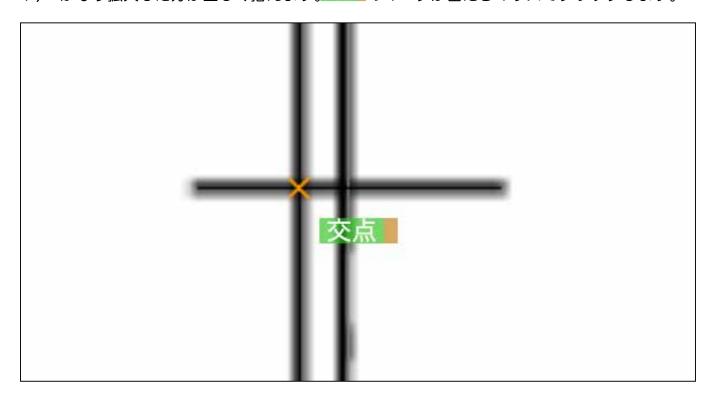


続けて壁を入力する場合は、 ○にチェックを入れ

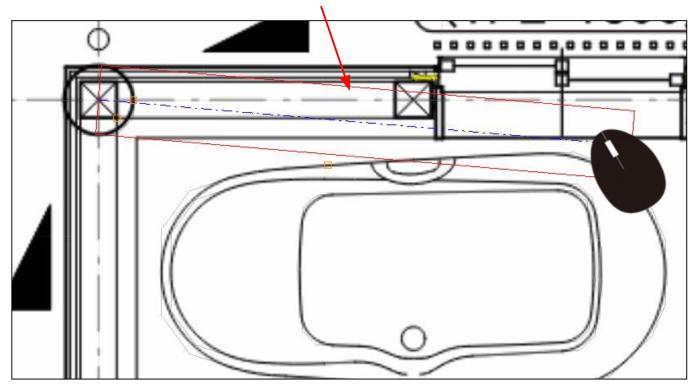
左の状態にしなければ、 部屋分けできません。P24下に記載 6) 下記の図面をなぞります。



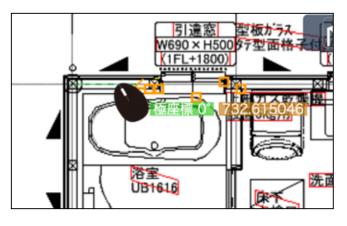
7) かなり拡大した方が正しく拾えます。交点 のマークが出たらマウスでクリックします。



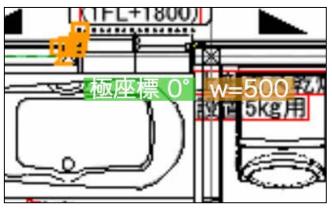
8) 始点から線を引くと、壁がついてきます。



応用(上級者向け)



壁の引きはじめの場合、マウスを止めて、直接 壁厚を指定できます。

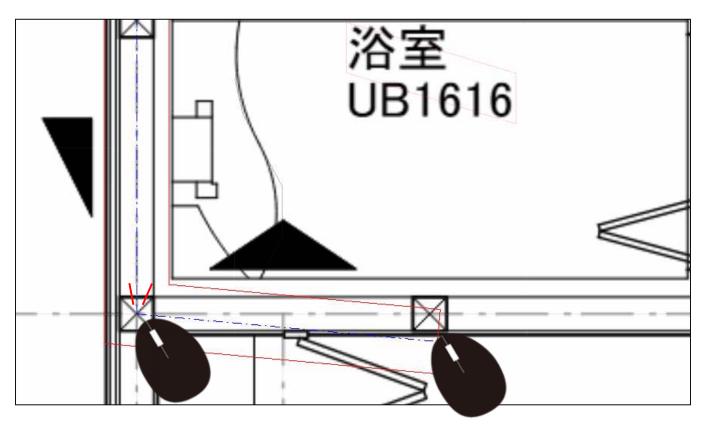


直接、 w= ○○○ と、指定します。

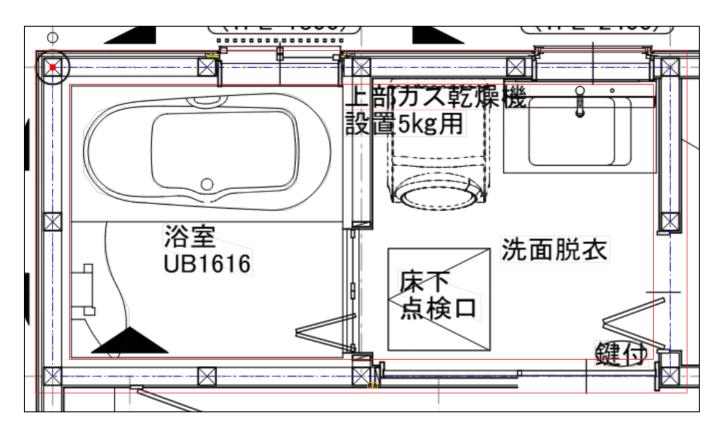
【注意】

その後の壁厚も全て指定した厚さに変わりま

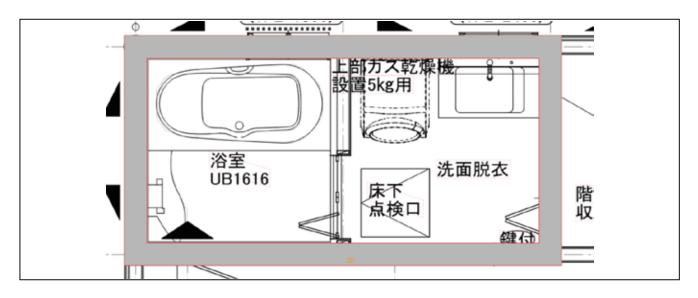
9) 角や部屋分けしたい箇所でクリックしながらなぞります。



10) UBと洗面脱衣を囲いました。 壁の分、赤い線がついています。



11) Enterキーを押すと壁の表示になります。



(Enter を押すと右の表に 壁 の行が作られます。)



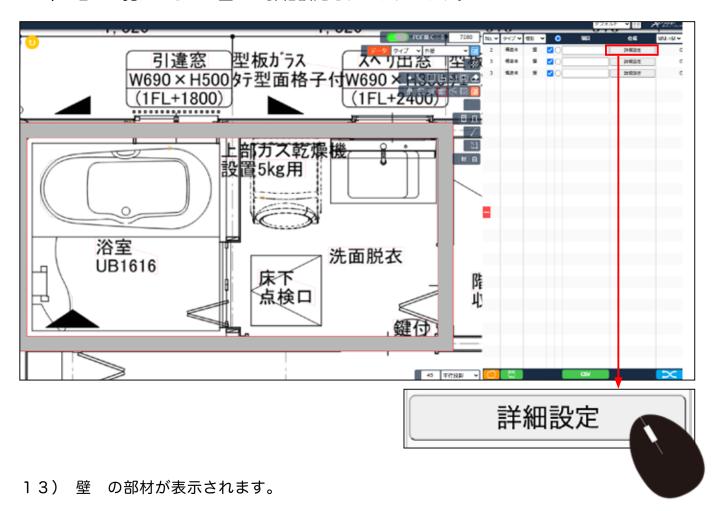


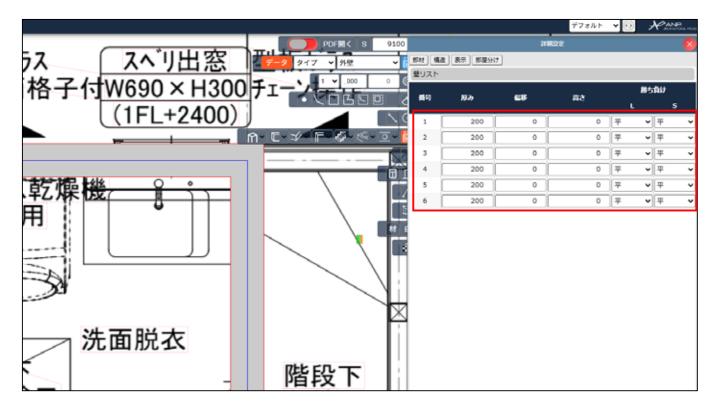
Enter を押すと右の表に 壁 の行が自動で作られます。続けて壁を入力 する際は、必ず \bigcirc の 部分をチェックします。

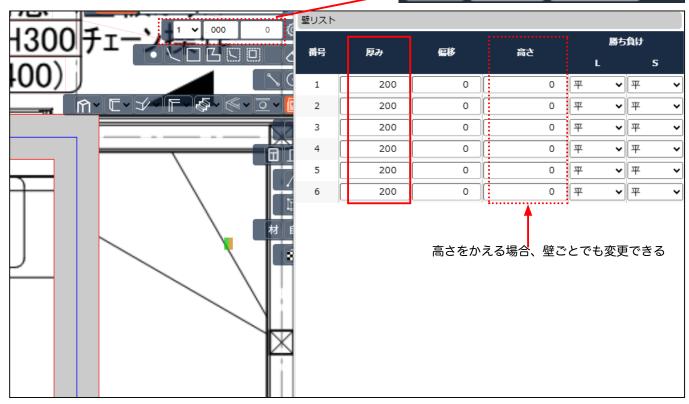
チェックをせずに進めると別々の行になり部屋分けできません。



12) 右の一覧にできた 壁 の詳細設定をクリックします。

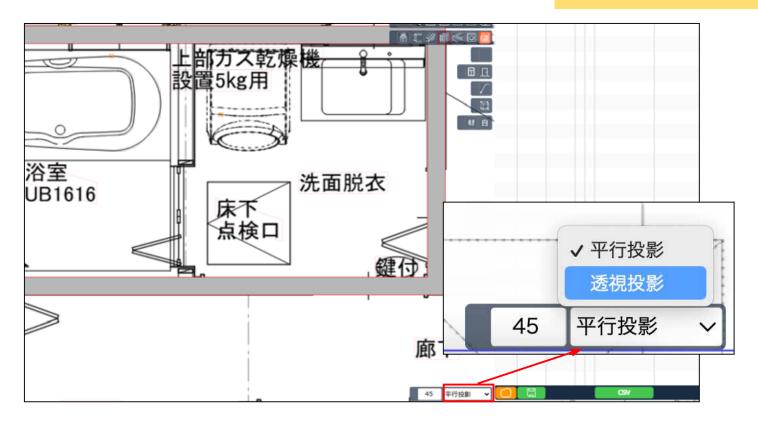




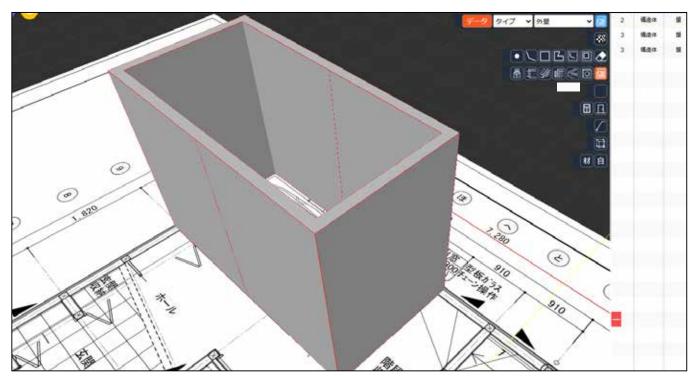


15) 3D化します。 下部の 平行投影 を 透視投影に変えます。

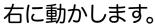
3D化

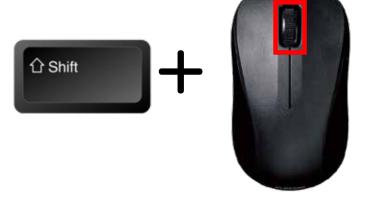


16) 3D表示されます。



【上下左右移動】 3D 表示の時、Shift +マウスホイールを押したまま上下左





マウスホイールがないマウスの場合



上下左右移動はキーで操作できます。



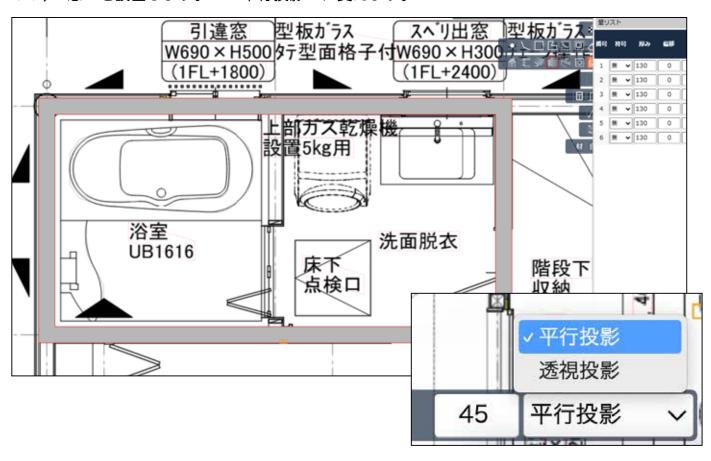
【拡大・縮小】 マウスホイールで 操作します。

図面上にマウスをあてて拡大・縮小します。 画面全体で拡大・縮小はしないでください。



【360°操作】 マウスホイールを 押したまま動かします。

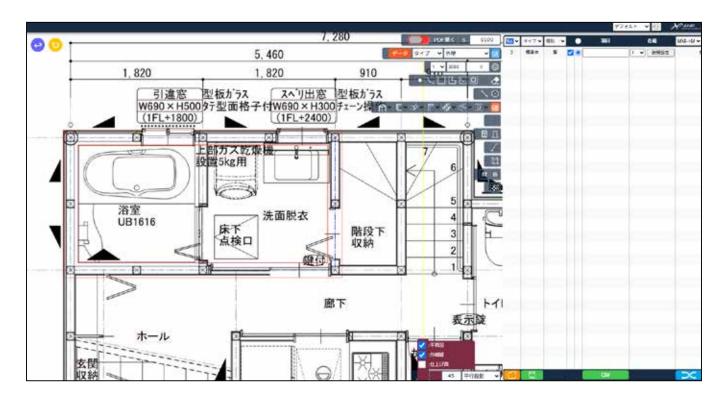
17) 窓 を設置します。 平行投影 に変えます。



18) 下部の
をクリックし、仕上げ面のチェックを外します。



19) 線の表示に変わります。



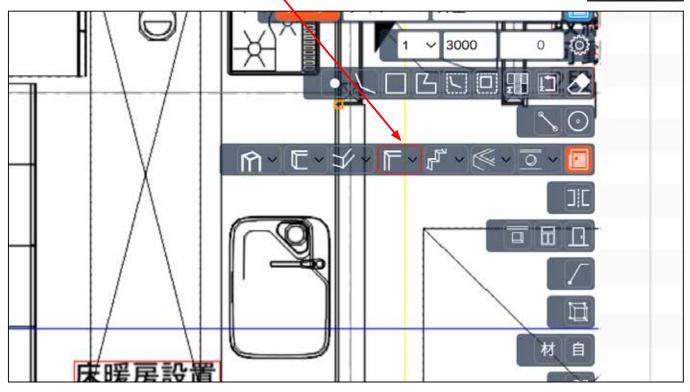
20) 作成した 壁 に、チェックを入れます。



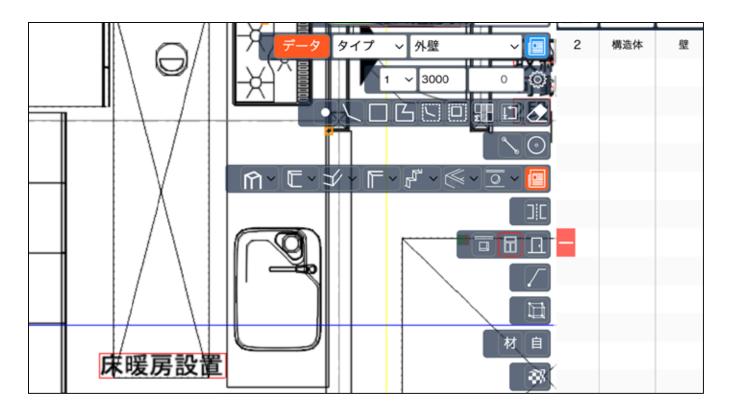
21) 他のアイコンにチェックされている場合、ESC キーでチェックを外します。

ESC キーは左上に あるパソコンが 多いです。

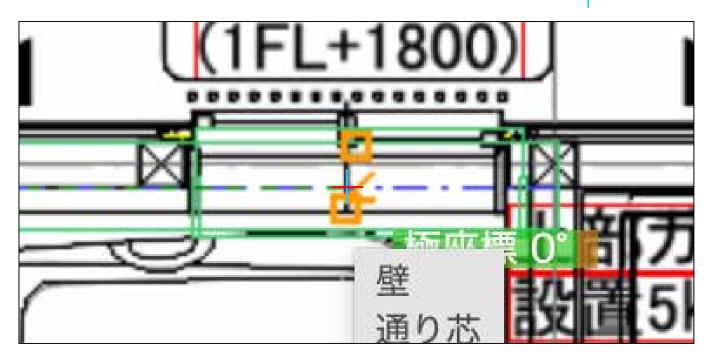




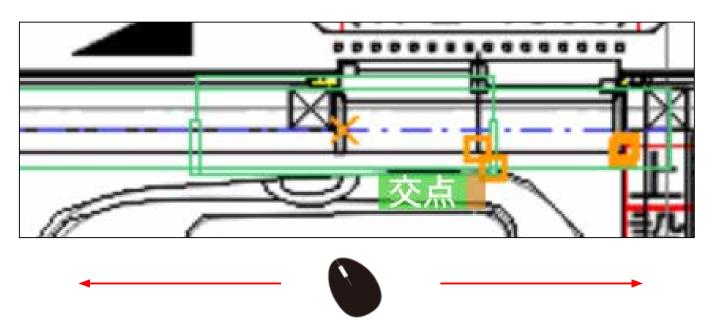
22) 窓 のアイコンをクリックします。



23) 窓 を設置する箇所の中心にマウスをあて、クリックすると窓枠の ラインが表示されます。(1度目のクリック) ※青い十字が表示されると図面上の真ん中を示します。——



24) 窓の中心点が図面と合うように、左右に動かしてクリック。 (2度目のクリック) やり直す場合は ESC キー

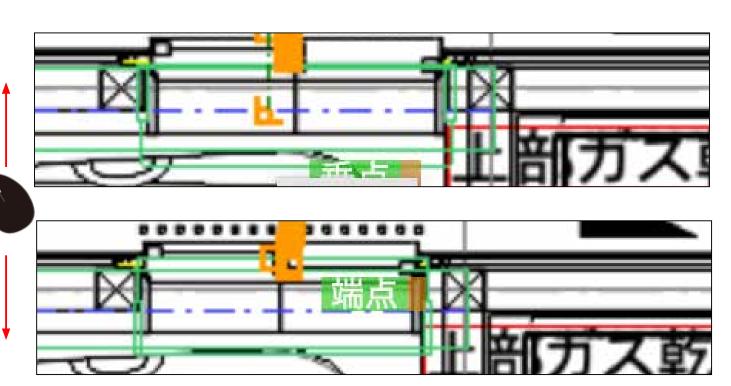


この時、窓のサイズは無視します。

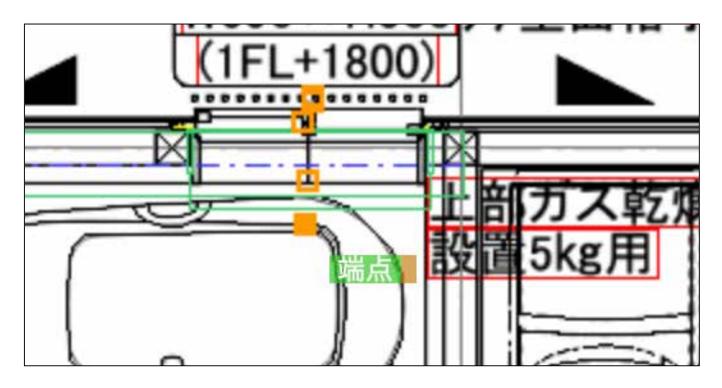
※窓サイズ初期値 W740 H700 フロア高 2000

※初期値を変更する場合 P35

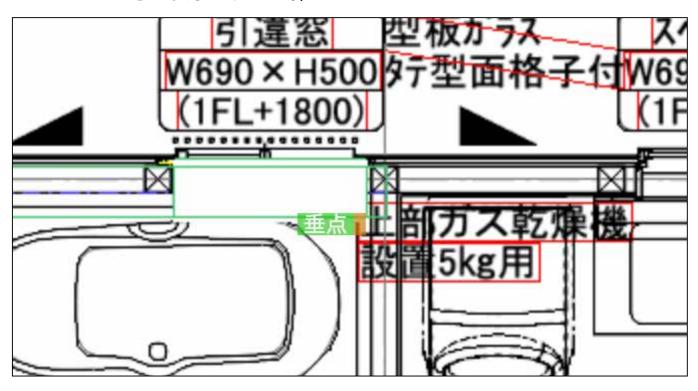
25) 窓の内・外を上下にずらして内・外を決めます。



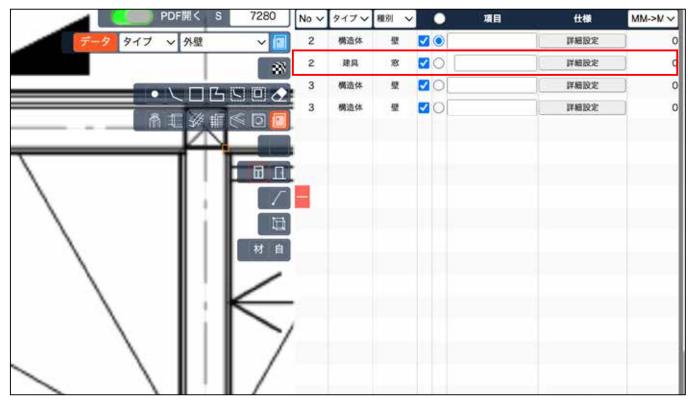
26) 3度目のクリックをします。 (やり直す場合は Esc を押します。)



27) Enter キーを押すと、窓が部材として表示されます。 (Enter を押さずに続けて入力できます。最後に Enter を押せば 全ての窓が表示されます。)

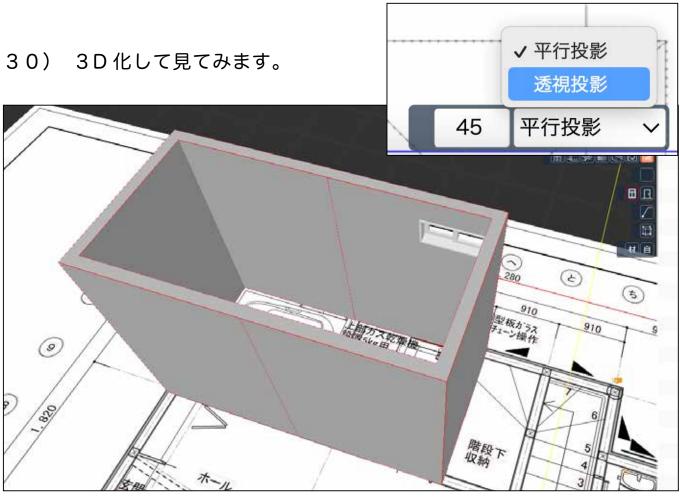


28) 右の表にも、窓が設置されます。 詳細設定をクリックし、窓のサイズを変更します。



29) 窓幅 窓高さ フロア高さ 開き方向 を変更します。





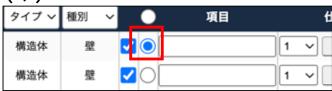
窓の初期値変更方法

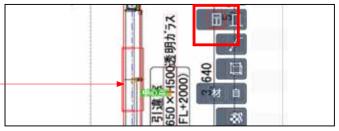
3

窓サイズ初期値 W740 H700 フロア高 2000

29) 窓の初期値を変更したい場合は、 直接数値を入力します。 初期値を変更した後、窓を作ると変更した数値で作られます。

(1)





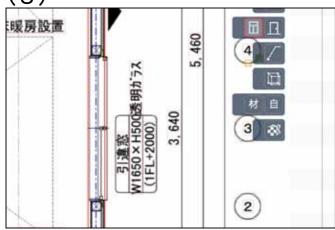
構造体 壁にチェックを入れ、窓を選択し、 設置したい箇所の中心あたりでクリックする と窓の線が表示されます。

この状態で、キーボードで直接、

W= 000

と、打ちます。 半角 W w どちらも可

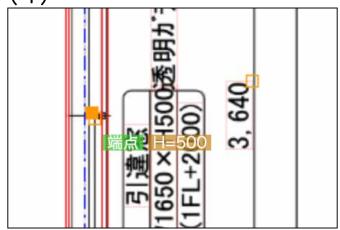
(3)



Enter を押し、マウスを少し動かすと 幅が変更されます。

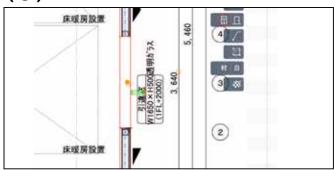
(4)

(2)



と、入力します。 半角 H h どちらも可

(5)



Enter を押し、マウスを動かすと 高さが変更されます。決定するには Enter を 再度押します。

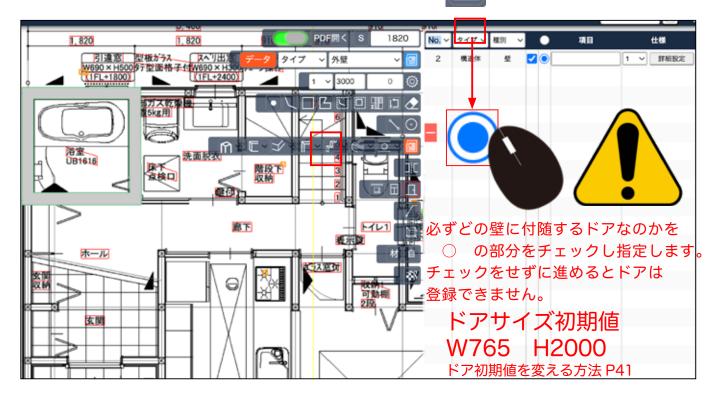
(6)



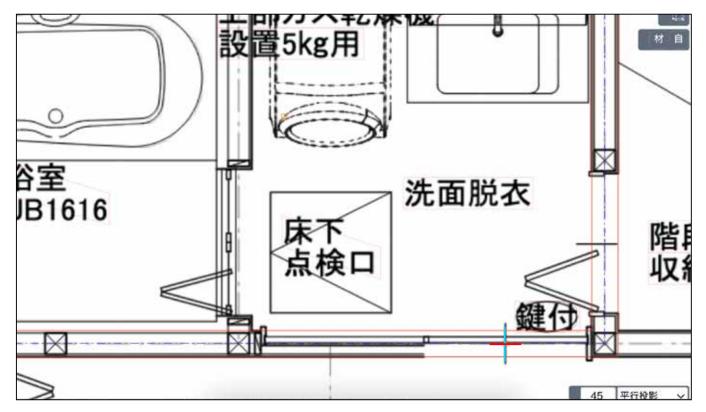
右の表の窓の詳細表示を開くと、 1つ目の窓のサイズが初期値ではなく、指定 した数値に変わっています。

P28/P29/P30 の事前準備は必要です。

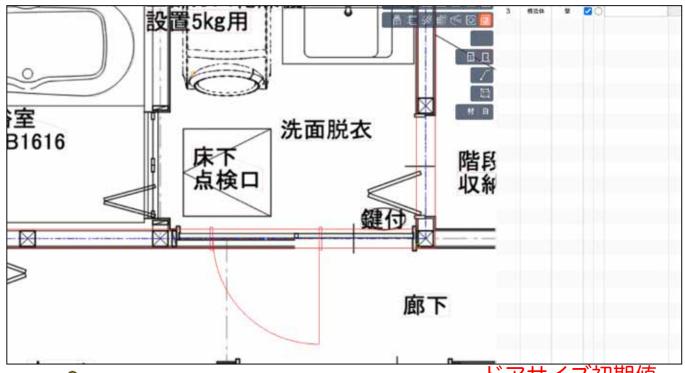
31) ドア も、窓と同じ要領で設置します。
 をクリックします。



32) ドアを設置する箇所にマウスをあて中心が表示されたら 1度クリックし、窓と同じ要領で設置します。

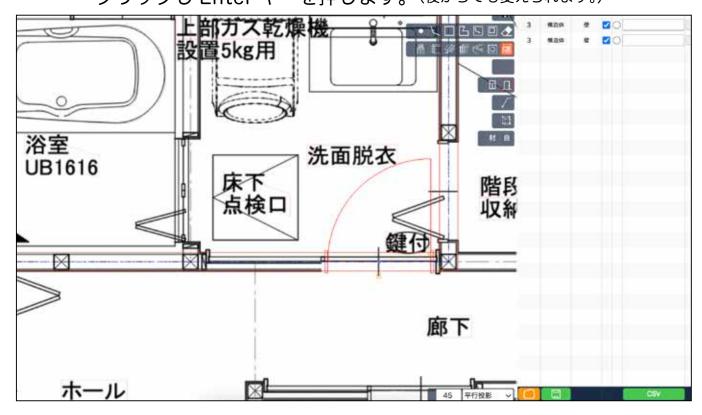


33) 中心を左・右にずらして合わせ、2度目のクリックをします。

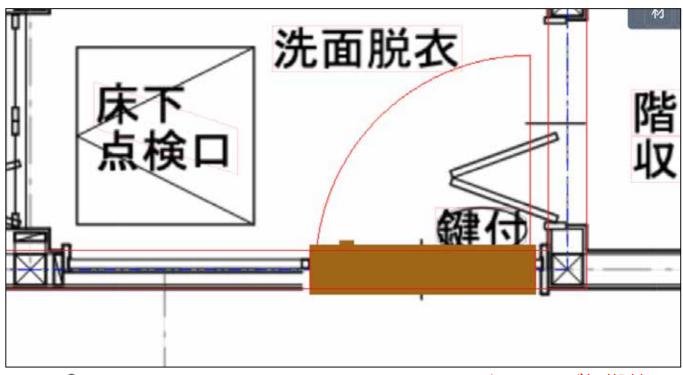


引き戸タイプのドアは、ドア全体の中心ではなく、ドアの ドアサイズ初期値 中心にとります。 この段階では全て開戸で表示されます。 W765 H2000 ドア初期値を変える方法 P40

34) 3度目のクリックの前に、上下左右で、ドアの開き方向を決めて クリックし Enter キーを押します。(後からでも変えられます。)



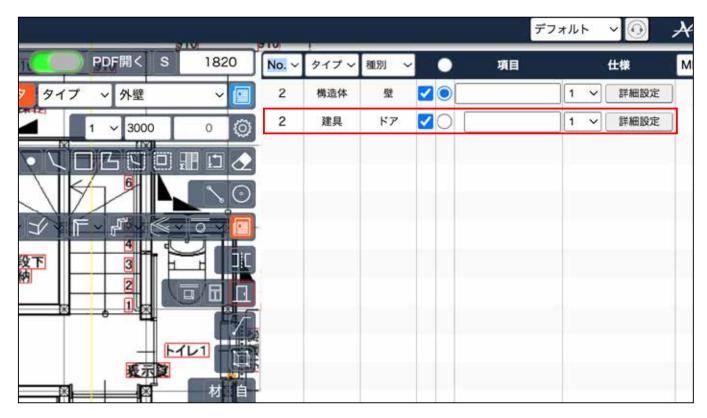
35) Enterキーを押すと、ドアが部材として表示されます。



この段階では全て開戸で表示されます。

ドアサイズ初期値 W765 H2000 ドア初期値を変える方法 P41

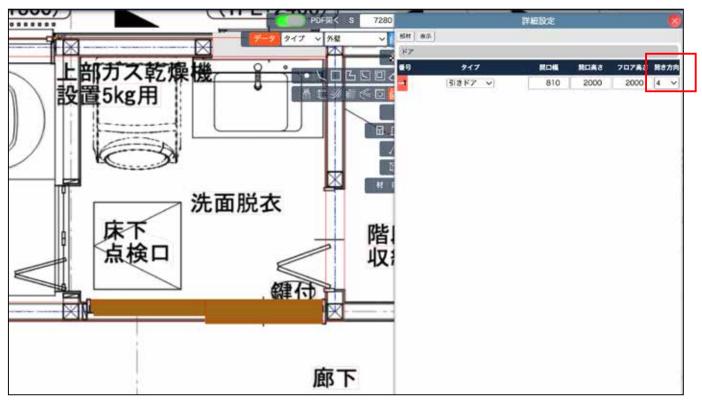
36) 右の表に、ドアができています。 詳細設定を開きます。



37) 設定を変更します。

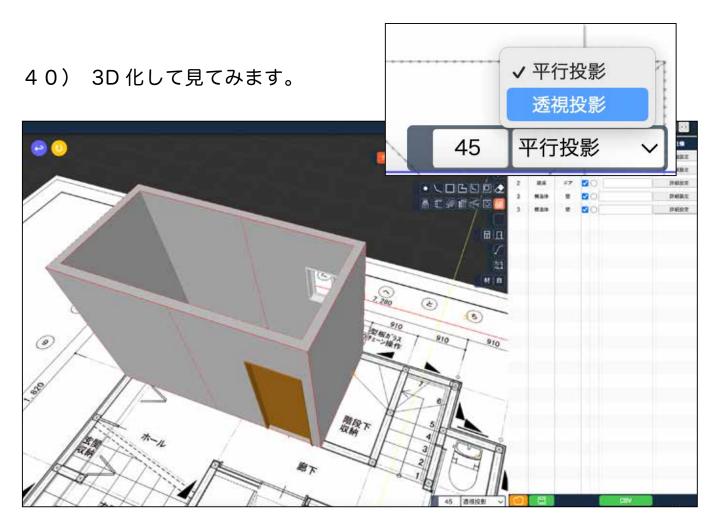


38) 引き戸・開き方向を4 に設定を変更すると、ドア部材も変わります。



39) 連続して、ドア や 窓を設置すると、自動で右の一覧に集約されます。





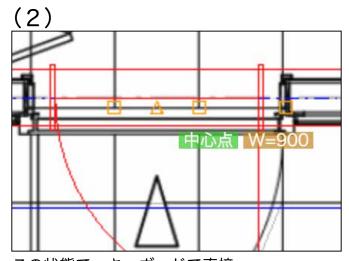
ドアの初期値変更方法

ドアサイズ初期値 W765 H2000

41) ドアの初期値を変更したい場合は、 直接数値を入力します。 初期値を変更した後、ドアを作ると変更した数値で作られます。

(1) | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

構造体 壁にチェックを入れ、ドアを選択し、 設置したい箇所の中心あたりでクリックする とドアの線が表示されます。

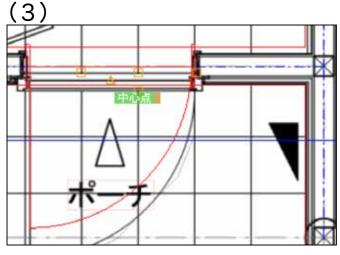


この状態で、キーボードで直接、

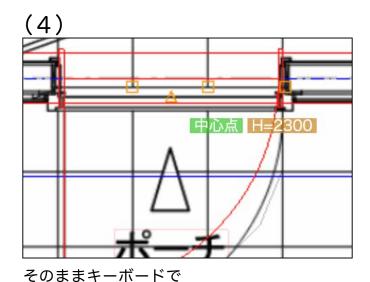
W= 000

(6)

と、打ちます。 半角 W w どちらも可

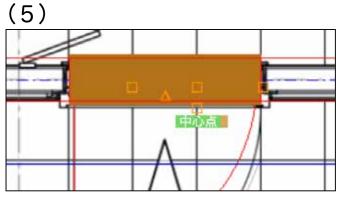


Enter を押し、マウスを動かすと 幅が変更されます。



H= ○○○○ と、入力します。 半角 H h どちらも可

と、人刀します。 半角 H N とちらも



Enter を押し、マウスを動かすと 高さが変更されます。決定するには Enter を 再度押します。

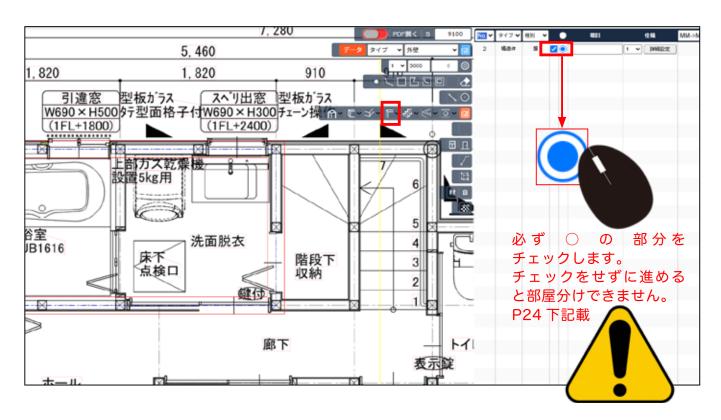


右の表のドアの詳細表示を開くと、 1つ目のドアのサイズが初期値ではなく、指 定した数値に変わっています。

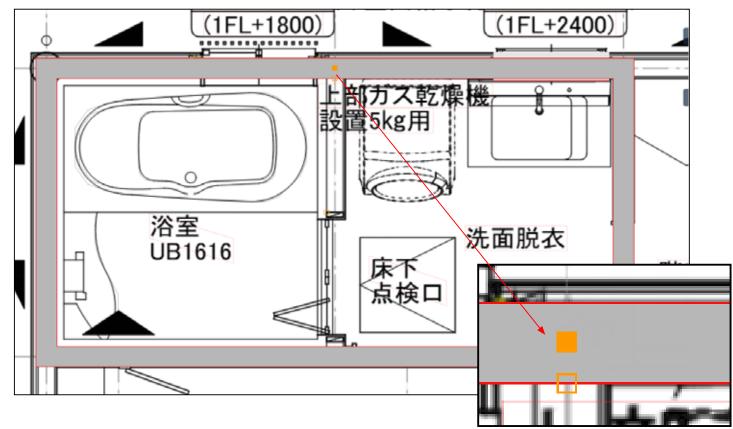
後から壁を追加でなぞる(部屋分けする)

壁を、後からなぞる時は、右の表の壁にチェックを入れ、 1) クリックします。

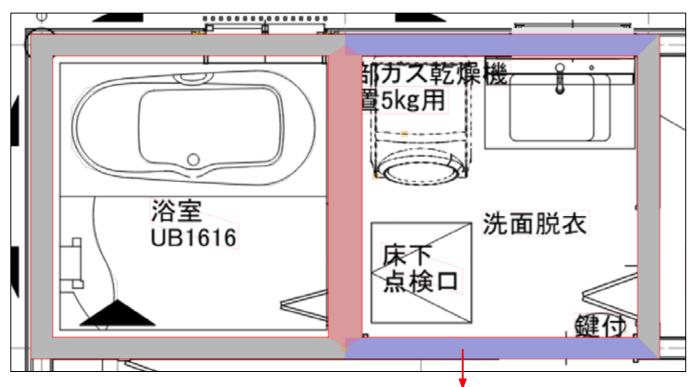




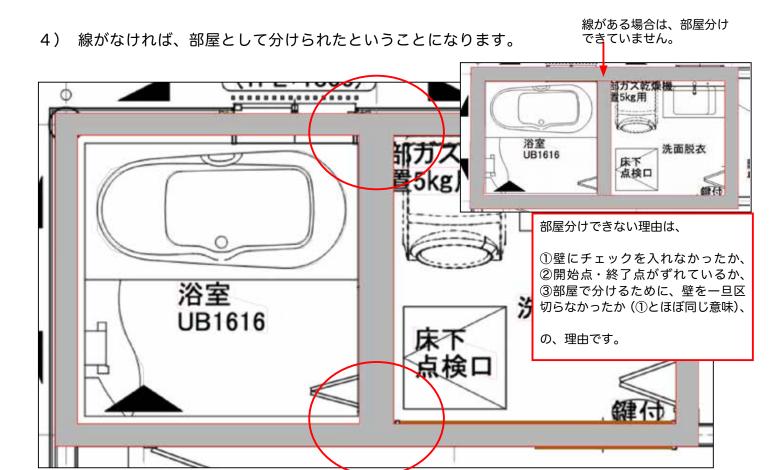
2) 開始と終了のどちらも■が表示された箇所をクリックすると、部屋と して分けられます。



3) マウスでなぞります。



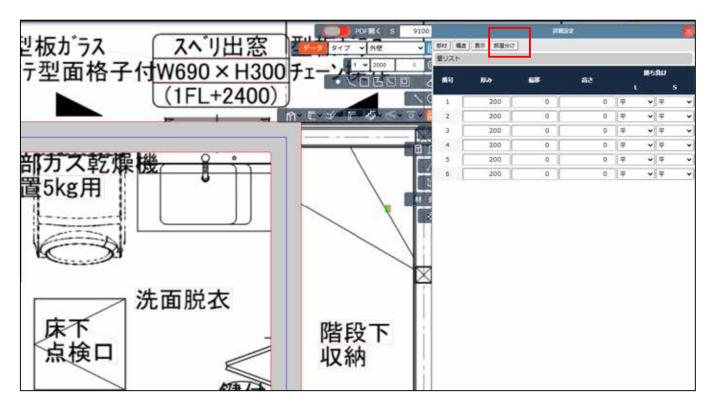
Esc キーを押すと、線についた色は消えます。



5) 部屋分けを確認します。壁の詳細設定をクリックします。



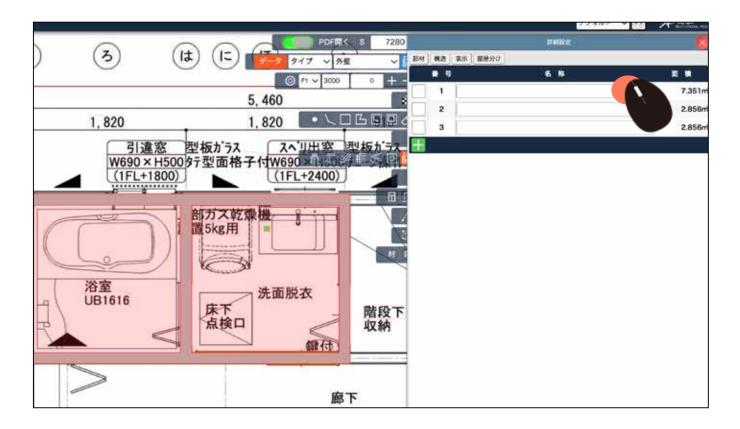
6) 部屋分け をクリックします。



7) 部屋分けが自動で作成されています。 3つ表示されているのは、一番上が全体面積を 自動で表示しています。 その後、自動で面積が大きい順に表示されています。



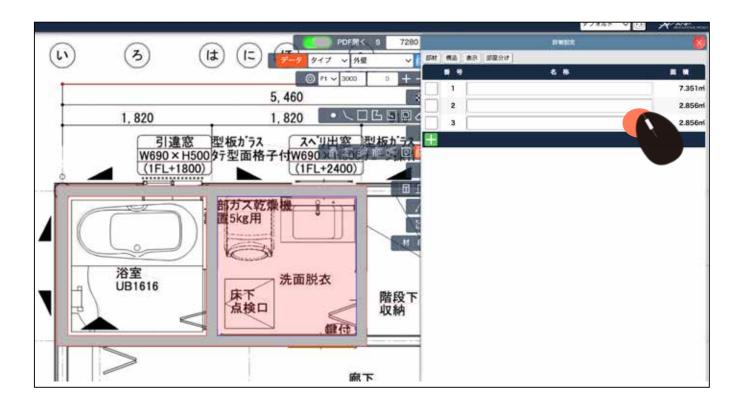
8) 右の表で一番上にマウスをあてると、左の図面の全体面積に色がつきます。



9) 2行目にマウスをあてると、1つ目の部屋に色がつきます。



10) 3行目にマウスをあてると、2つ目の部屋に色がつきます。自動で大きな部屋から順番に表示されるようになります。



11) 自動部屋分けされた部屋を、表の一覧に表示する場合は、部屋名を記入し、左の□に チェックを入れ、 をクリックします。 右上の で閉じます。



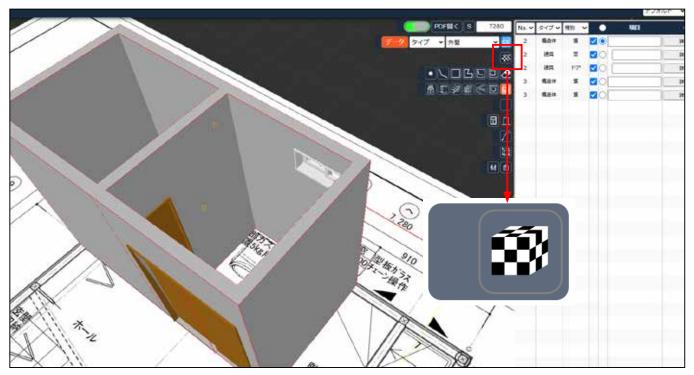


12) 右の表に部屋全体と入れた面積が表示されます。

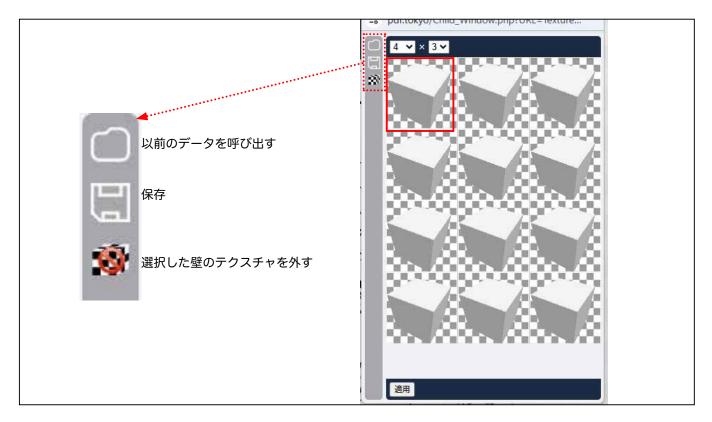


テクスチャを壁に貼る

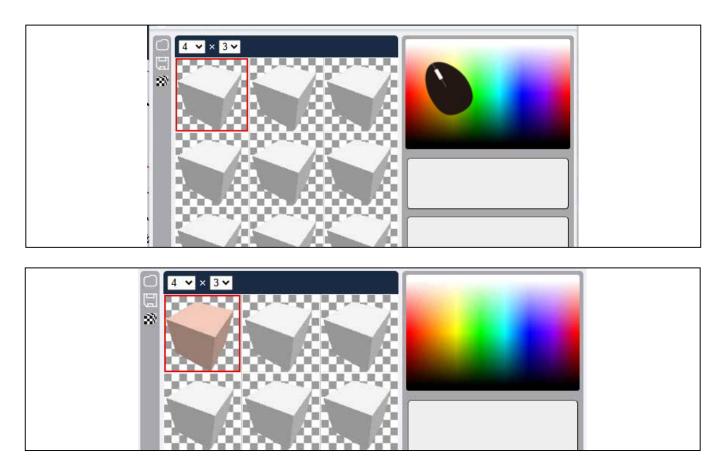
1) テクスチャを壁につける場合、作成した壁を3D表示します。テクスチャのアイコンを クリックします。



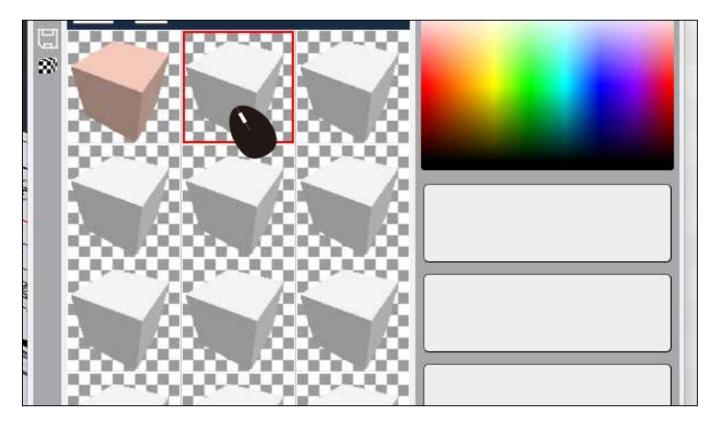
2) テクスチャの設定画面が表示されます。 立方体の□をダブルクリックします。



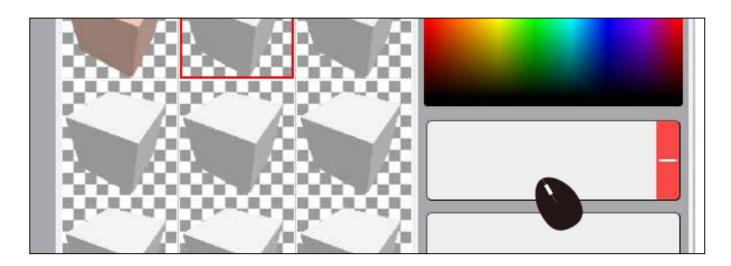
3) 色をクリックします。 選んだ色が選択されます。



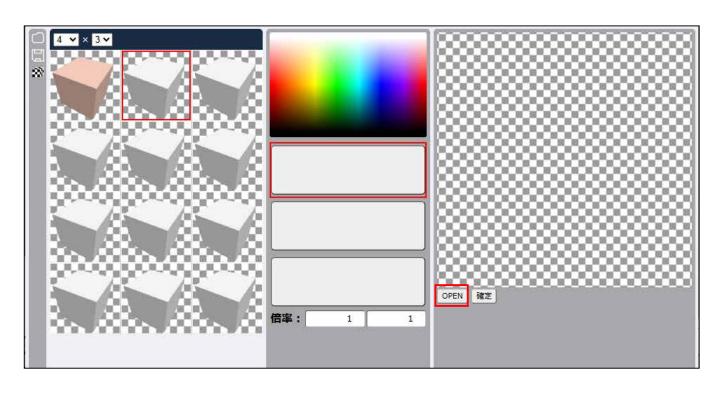
4) 壁紙などのテクスチャを貼る場合は、新しく立方体の□をダブルクリックします。



5) 右側の色表の下、長方形の□をクリックします。

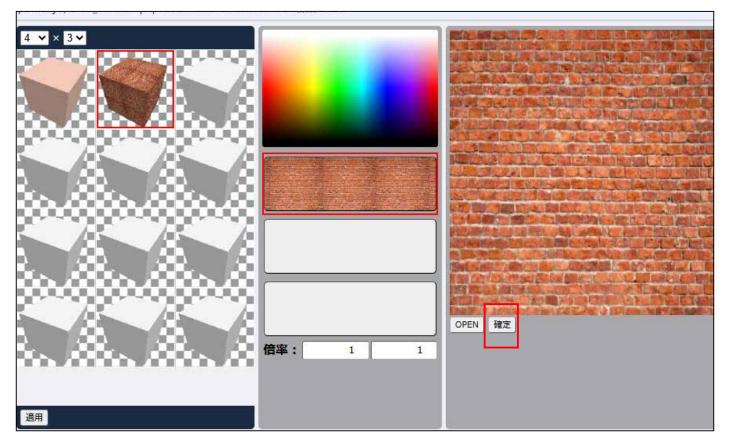


6) OPEN をクリックしてファイルから選択します。

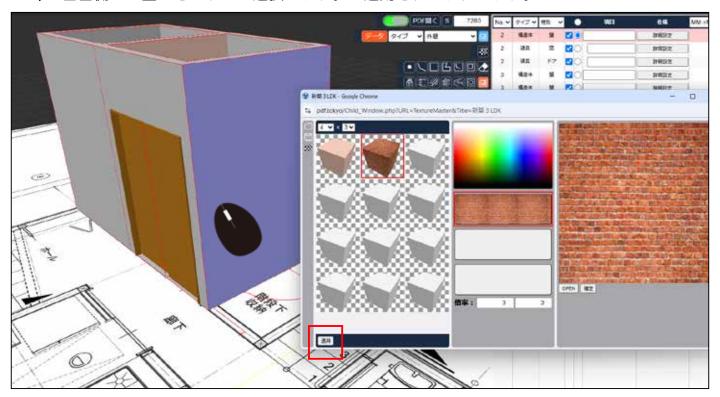




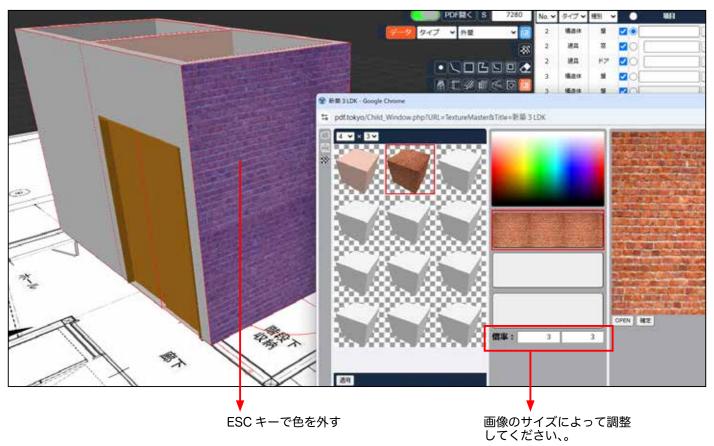
7) セットされ、左の立方体の□もテクスチャが貼られています。確定を押します。



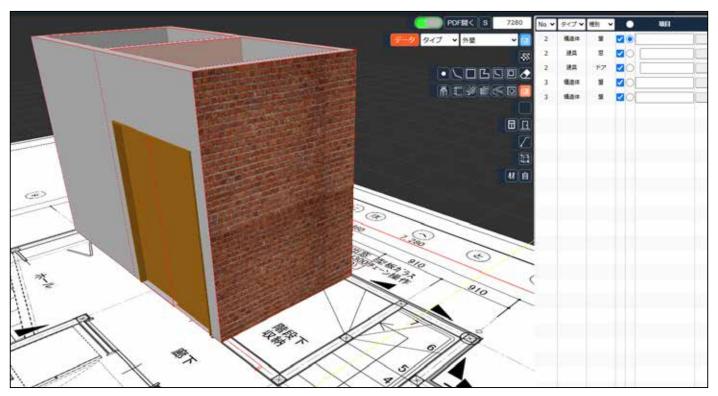
8) 図面側の 壁 をマウスで選択します。 適用をクリックします。



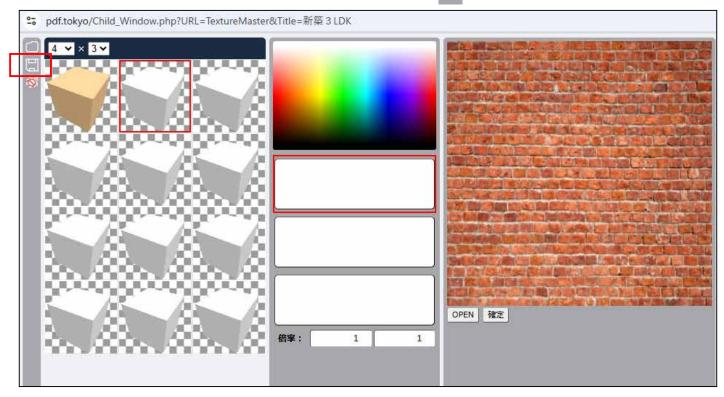
9) 適用になりました。 壁の色の選択を外すのは Esc を押します。



10) テクスチャが貼られています。



11) 次回も表示する場合は、保存します。 左の保存 🖫 マークをクリックします。



12) 保存します。次回開く場合は、開くボタン 🤲 から開きます。



権限について

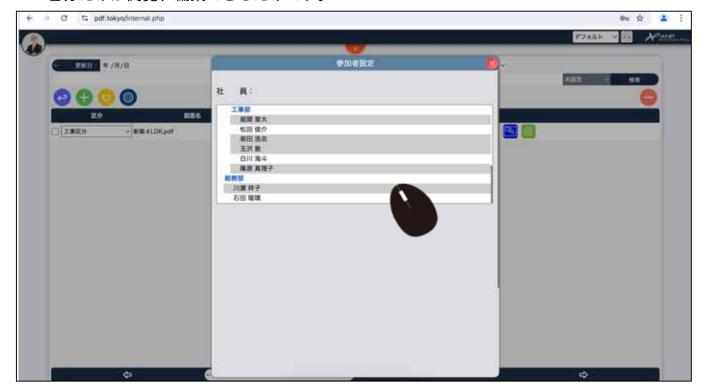
1) PDF 積算の一覧にある



は、権限を設定できます。
クリックして開きます。

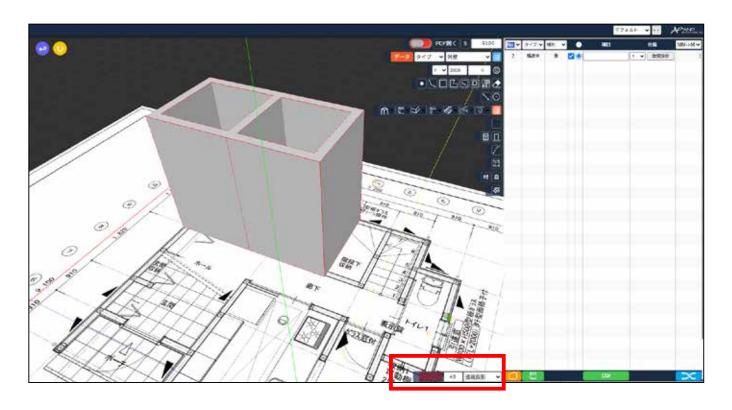


2) 閲覧・編集できるアカウントを選択します。 Shift キーや Ctrl キーを同時に押すことで 複数選択できます。 選択しない場合は、他の ID の人には見えません。 自分だけが閲覧、編集できるだけです。



3D 表示から壁面積の数量を出す

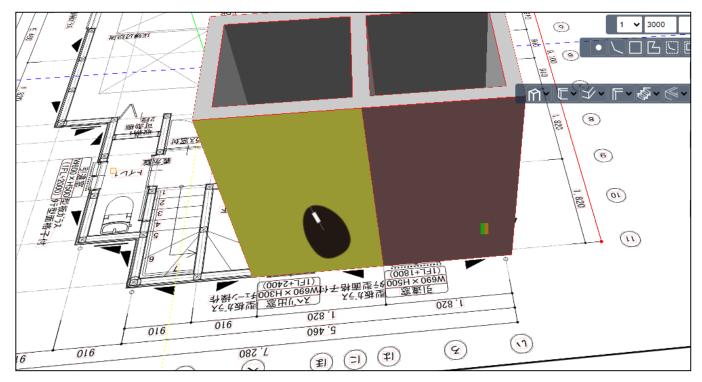
1) 3D表示に切替えます。

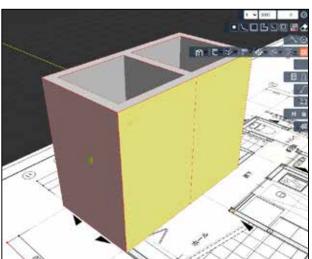


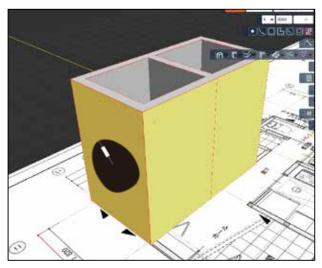
2) 面積選択をクリックして選択します。

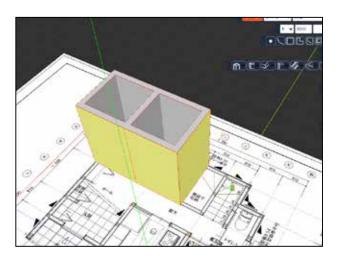


3) 拾いたい外壁部分を選択していきます。









4) Enterキーを押すと、右の表に面積が自動で出ます。



補助線の使い方

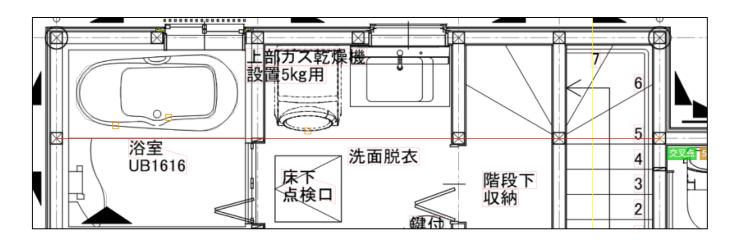
1) 補助線アイコンをクリックします。 右の表の ○のチェックは、外してください。



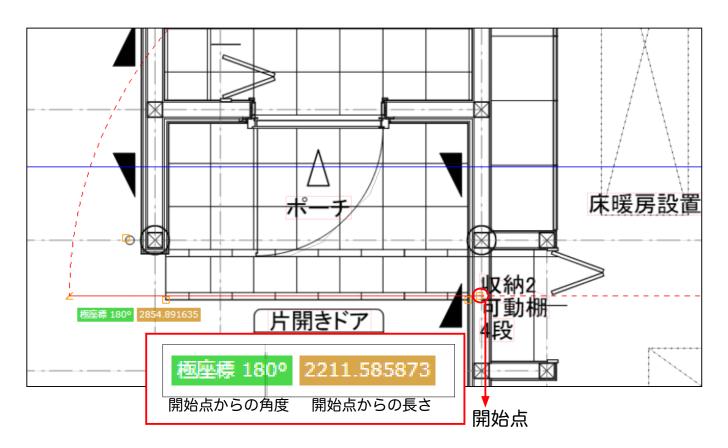


チェックを入れたまま行うと、補助線を消しゴムで消す際に、元の 壁も消えてしまい消えた壁が戻りません。

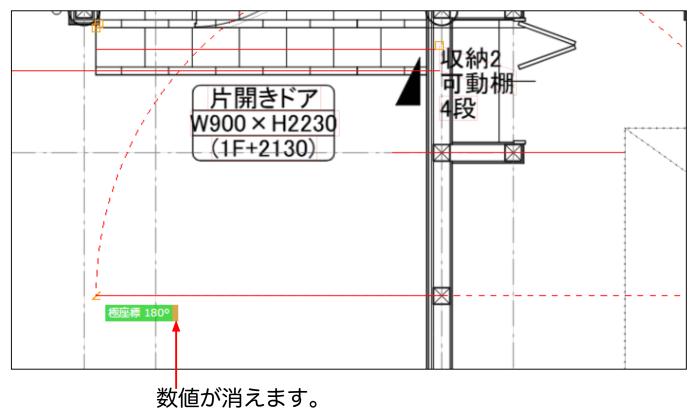
2) 2D表示にします。



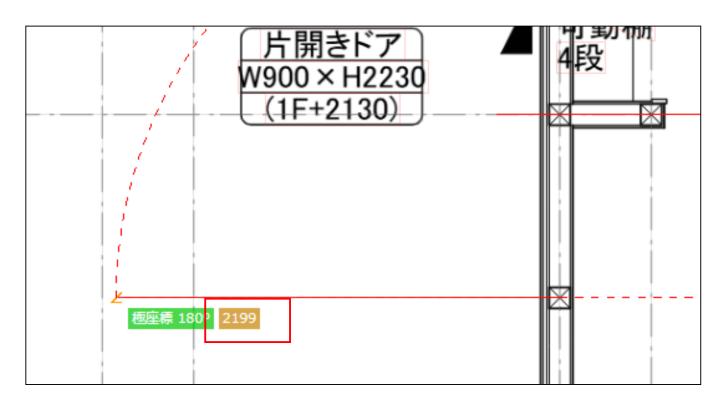
3) 補助線を引きたい箇所から引きます。 真っ直ぐ引けるガイドが表示されます。



4) 開始点から長さを指定できます。 マウスを直線上で止め、バックスペースで数値を 消します。



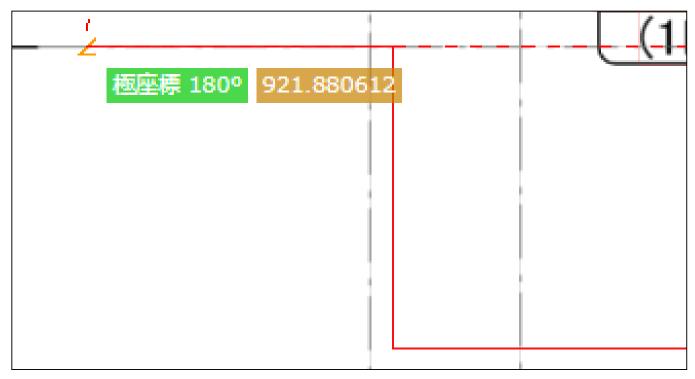
5) 数字を入力し Enter を押すとその数値の地点にマウスポイントが固定されます。



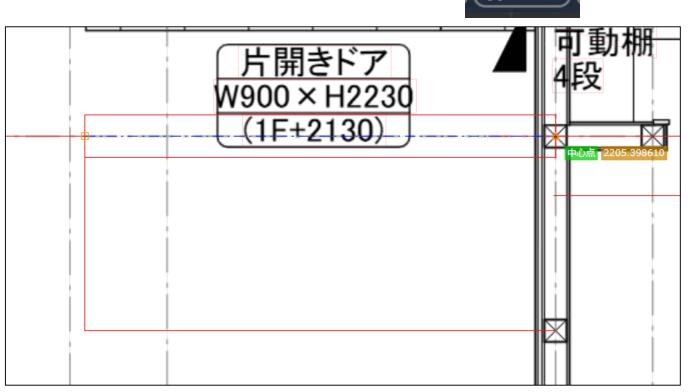
6) 固定された地点から上などにも移動できます。 自動で線を読み取り、垂点などを表示するので、Enterを押します。



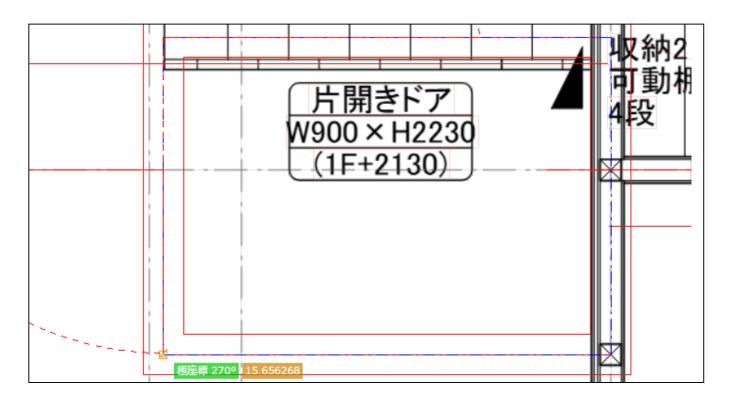
7) 垂点から左へ真っ直ぐの線を伸ばしたり、続けて入力もできます。角度を保てば図面が 歪んでいても真っ直ぐの線を引くことができます。



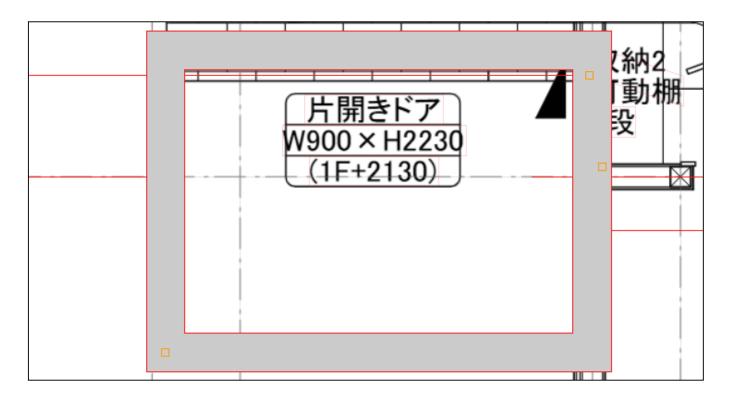
8) 補助線を利用して、通り芯がない箇所に、壁を引きます。



壁のアイコン クリック 9) 開始点と終了点は、必ず結びます。壁を設置できました。

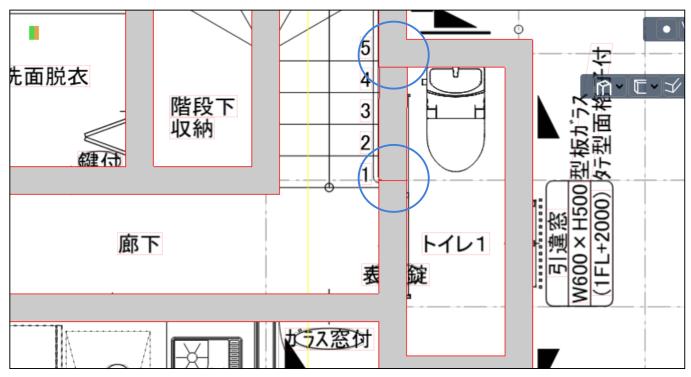


10) Enterを押します。3D表示されます。

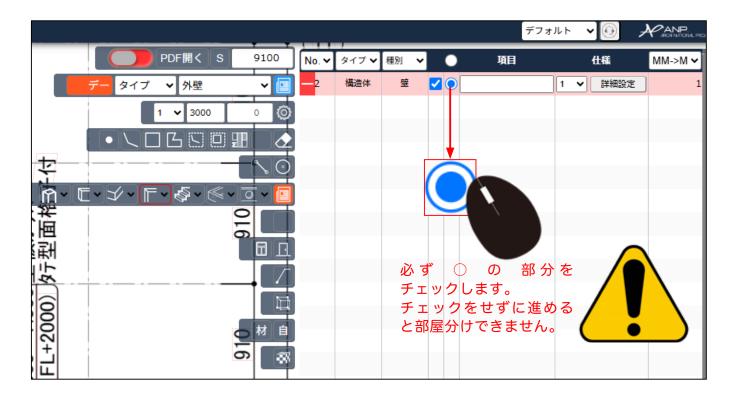


部屋分けできない/壁を消したい/線を引き直したい

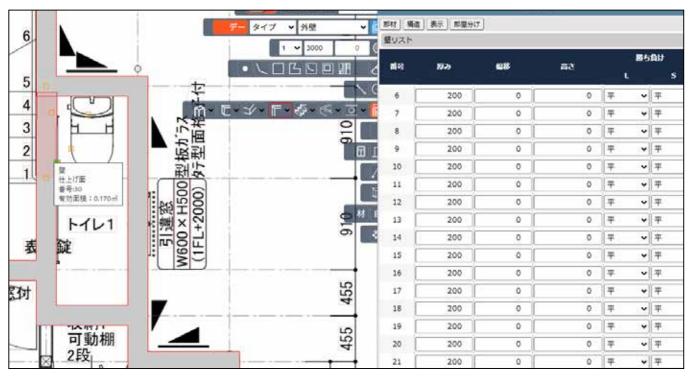
1) 部屋として分けたい(壁を消したい・線を引き直したい)のに、繋がらず部屋にならない場合、青丸部分が繋がっていません。



2) 右の表の 詳細設定 をクリックします。



3) 壁番号が一覧で出ます。左の図面で、繋がっていない壁(消したい壁・引き直したい壁) にマウスをあて、壁番号を確認し、右の表の同番号を探します。

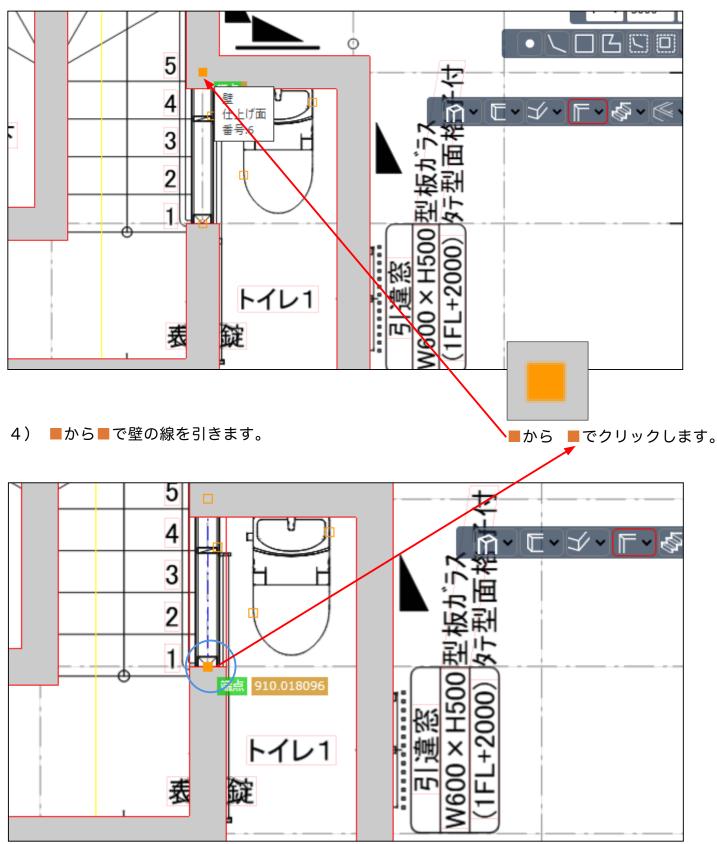


4) 目的の壁番号にマウスをあてると左端に削除マークが表示されるので、クリックして 削除します。 右の表は、右上の赤丸 X、 で一旦閉じます。

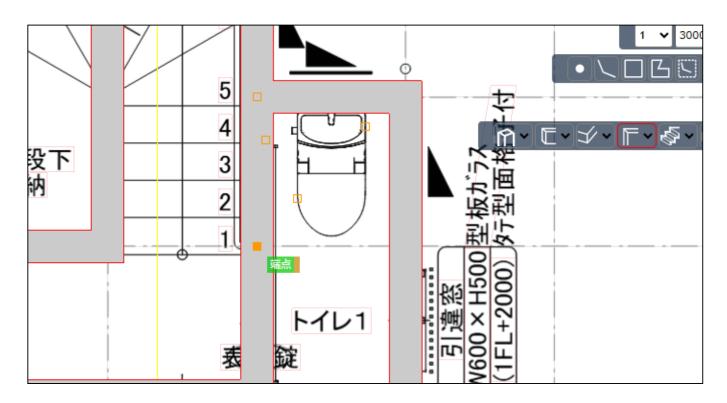
>	25	200	0	
2	26	200	0	
5	27	200	0	
	28	200	0	
	29	200	0	
	30	200	0	

3) 指定した壁が、削除されます。 再度、部屋分けできるように壁を引きます。 壁のアイコンをクリックします。





5) 新しく壁が繋がります。 部屋分けもできています。



歪んだ壁を真っ直ぐにしたい

壁の線が歪んだ、部屋分け用の区切り忘れの場合、壁を箇所ごとに消してやり直せます。 P63 ~の手順の通りでやり直せます。

